新出　春日神社

東脇　十二社神社

津島様（つしまさま）

新出の春日神社、東脇の十二社神社にあり、毎年七月、祇園の祭典に竹で骨組を作り、杉の葉でまいて屋代を建て替え灯明を、あげて祭る行事をしています。

神社や隣を流れる太田川の杉と竹を使い、前年の祠を解体して全く同じものを作っていきます。建て替えることで霊力を増した神の御加護をいただこうという、若返りの行事です。御祭神は牛頭天王（スサノオの尊）で京都の八坂神社、愛知の津島神社の系列です。

こちらの神社は川の近くにあり（というかもとは旧太田川の流路です）、疫病のはやりがあったとも思います。

以上、鎌田神明宮・宮司・袴田さんより。